

往還ノート

1 学期 1 号 (245 号) 2022 年 4 月


放送大学 広島学習センター
福山サテライトスペース

フィルターバブル効果とエコーチェンバー現象

広島学習センター客員教授 椿 康和

この原稿を書いている 2022 年の 1 月末、新型コロナウイルス感染の第 6 波による 1 日の新規感染者数は、全国で 8 万人を超え、ピークアウトの見通しは立っていません。外出の自粛がまたもや求められ、人々の交流はより一層ネットに依存するようになってきていますが、そのことが、人々の分断と対立をかえって助長しています。

ネット利用者のほとんどは、何らかのソーシャルメディア（SNS）や検索サービスを利用していますが、それらは、登録された利用者のプロフィールや嗜好に合わせて情報を提供するように設計されています。これは、利用者に大きな利便性をもたらすとともに、無料でサービスを提供する SNS ビジネスが、広告媒体としての魅力を維持するための仕掛けでもあります。



しかしながら、これらのサービスを利用し続けていると、提供される情報は、しだいに自分にとって関心のあるものに偏ってきて、自分とは異なる意見や考え方を、無意識のうちに遠ざけてしまうようになります。これを、情報をこし取るフィルターによって、泡（バブル）のような狭い空間に閉じ込められることに喩えて、「フィルターバブル」効果と言います。

ネット上の意見交換の場では、この効果によって、現実に存在する多様な意見の中から、自分と同じ考えを持つ人の発言がより多く表示され、反対や中立の人の発言の表示は減っていきます。そして、自分の主張に対する共鳴や共感が広がり、同調者による閉鎖的なコミュニティが形成されて、その中では、自分たちの意見のみ増幅されていく状態になります。これを、自分にとって心地よい音だけが増幅され、それ以外の音が耳に入っていない小さな部屋にいることに喩えて、「エコーチェンバー（反響室）」現象と言います。

ネットに大きく依存する世界では、フィルターバブル効果によるエコーチェンバー現象は、誤った情報（デマ）や根拠の乏しい陰謀論を拡散させる一因となり、SNS での誹謗中傷行為を助長していきます。前回の米大統領選挙では、人々の怒りの感情を増幅して、社会の分断と対立を煽るように作用しました。対面での直接のコミュニケーション機会が制限されたコロナ禍では、このようなベクトルがさらに大きくなっています。SNS 等のネットメディアとの向き合い方を、改めて見つめ直す必要があるでしょう。

目次

客員教員寄稿	1	2022 年度第 1 学期 単位認定試験について	6
「所長室コーナー」から	2	事務室からのお知らせ	8
新任の挨拶(所長)	3	行事のお知らせ	12
退任・新任の挨拶(客員教員)	4	スケジュール(4 月～7 月)	12

退任の挨拶 ～発つ鳥～

広島学習センター前所長 山田 隆

放送大学広島学習センター所長となって5年が過ぎようとしています。往還ノート「所長室コーナーから」の最後のメッセージはこのタイトルにしようと決めていました。だから、遡っての3回分は伏線として「鳥シリーズ」にしました。千鳥は千鳥らしく生きて、成長してもヒヨコの好奇心を失わず、渡りに遅れても新しい「生き方」を見出す。という流れにしました。さあ、それではどのように「立つ（発つ）」としましょうか？



一昨年、広島学習センターは開設30周年を迎えました。開設当時の学生名簿を見ると、一期生14名が現在も現役学生として在籍しています。うち数名は、日常的に学習センターの施設を利用しています。彼らは共通して「若い！」（実年齢よりもかなり若く見えます）。人生100年時代を生きるには「若く」なければなりません。時間とともに人は老いるのが常ですが、どうすれば「若く」いられるのでしょうか？

「若い」と言えば、米国のサムエル・ウルマンの詩「青春」の一節（岡田義夫訳）を思い出します。

人は信念と共に若く 疑惑と共に老ゆる
 人は自信と共に若く 恐怖と共に老ゆる
 希望あるかぎり若く 失望と共に老い朽ちる

なるほど、放送大学生の彼らが「若い」のは「信念」と「自信」と「希望」があるからに違いないでしょう。それら（「気力」とも言い換えることができる）は放送大学で日々学ぶことから得られるのでしょう。これに加えて、放送大学ではさらに「知力（知恵）」も得ることができます。この二つの力に加えて、「体力」を備えれば「三力」が揃い「人生100年時代」への準備には万全となります。改めてこの三力を意識して「発つ」ことにしましょう。いつまでも「若く」あるために。皆様も若さを保ってください。

最後に、在職中にお世話になった皆様に心より感謝申し上げます。新時代の放送大学の大きな発展をお祈り申し上げます。



新任の挨拶

広島学習センター所長 吉村 幸則

令和 4 年 4 月から、放送大学広島学習センター長に就任する吉村^{よしむらゆきのり}幸則と申します。幅広い世代や多様な職業の方が学ばれている放送大学の広島学習センターで皆さまとご一緒できることは嬉しく、微力ながら貢献できるように努めていきたいと思っています。



私自身は令和 3 年度まで広島大学統合生命科学研究科（生物生産学部）に勤めていました。ここで農学分野（畜産学）の教育研究を担当していました。主な研究は、ニワトリの感染防御機能を高めるための、免疫機能の追究です。鶏肉・鶏卵は、食材として多くの人に好まれています。卵肉の生産にはニワトリの能力を十分に発揮させるようにすること、食材としては病原微生物が入っていない安全性を保つようにするが必要で、このためにはニワトリを感染から守って健康に育てることが大事です。体内で微生物を排除する抗菌成分が産生されることや、乳酸菌等のプロバイオティクスや一部のワクチンがこの機能を高める可能性を示しました。この機能を高めるにはどうしたら良いかをさらに考えていきたいと思っています。一方で、趣味は植物を育てる家庭菜園ですが、目的の野菜をうまく育てるのは難しく、雑草・害虫・野鳥との闘いに明け暮れています。

農業は衣食住の資源を生産し、自然環境を保全するなどの重要な機能を持っています。これを科学する上で、応用生命科学、食品化学、農業経営学などのいろいろな細分化された分野がありますが、最終的には全体を見渡すことも必要です。このため農学は総合科学と考えています。農学に限らず、どういった分野でも、研究したことを社会に展開する過程では総合的に見渡した手段や在り方を考えることが大切でしょう。

放送大学では「教養」を教育目的の核にして、多様な科目を多様な授業方法で発信しています。「教養」のとらえ方は難しいところですが、物事を一方向から見ただけでなく、多角的に見て、総合的に判断できる力を養う、その基盤となるのが教養と思っています。放送大学では多様な授業の提供方法で生涯学習を勧めています。時代とともに社会システムが急速に変化しています。これに対応するには、「これまでに理解している、知っているからこれで良い」ではなく、これまでの知識や経験を活かしながら、学び続けることが大切ではないでしょうか。大事なことを多角的に判断できる、そういった教養を継続的に学ぶことができると、私たちが生活するうえでの気持ちも豊かになると思います。

皆さまと一緒に広島学習センターで学ぶことを幸せに思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

2021 年度末退任の挨拶（客員教員）



【生活と福祉コース】 柴 静子

5年にわたり勤めることができましたのは、教職員や学生の皆様のご協力とご支援があったことと感謝いたしております。この間、合計 30 数回の公開特別講座を実施し、学生の皆さんと楽しく知の交流をもつことができました。着任時の「往還ノート」を綴りますと、「ファッションのジャポニズムを通して日本の着物の『ちから』を発見し、それをどのように継承発展させるかについてグローバルに考えたい」と講座のテーマについて記しています。その後、テーマは多少変化して、最後の一年は「人生のウェルビーイングとしての昭和歌謡史と銘仙（昭和の着物）」ということに収斂し、令和 3 年度の文化祭においてもこの趣旨で展示の機会を得ました。様々なライフステージにおられる学生の皆さんから、よき刺激を受けて、私自身もウェルビーイングな 5 年間を送ることができました。心よりお礼申し上げます。



【社会と産業コース】 新垣 繁秀

先ずもって、学生の皆様そして広島学習センター・スタッフの皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

2018 年 4 月から客員教員を引き受け 5 年が過ぎようとしています。この間、西日本大豪雨、COVID-19 など、いくつもの惨事もありましたが、そのことも含め、わたくし自身にとって、世代を超えた様々な学生と、貴重な学ぶ機会を得たと思っています。様々な背景を持つ学生の方々から学ぶ意味を教示されたのは大きな財産になりました

4 月からは客員教員を引くことになりましたが、広島学習センターから配慮をいただき、月 1 回の新垣ゼミ（読書会）はこれから引き続きよろしくお願い致します。



【社会と産業コース】 吉中 信人

任期満了の 5 年まで、あと 1 年を残して広島学習センターの職を辞することになりました。思えば、4 年間はあっという間で、面接授業や公開特別講座、それに自主ゼミの読書会に熱心にご参加くださり、様々な質問をくださった皆さんとの出会いは、私にとってかけがえのない思い出であり、財産です。心より感謝申し上げます。

出会いがあれば別れもあるのが人生ですが、学問を通じて共通の課題を考えることで、人の心は繋がり、一つになれると信じています。さようなら。これからも陰ながら皆さんの学びを応援しています。

2022 年度新任の挨拶（客員教員）



【生活と福祉コース】 三根 和浪 みね かずなみ

今年度から客員教員を務めます。専門は美術教育学です。感じたことや考えたことを形や色彩や材料などで表す表現教育論と、表されたメッセージを形や色彩や材料などから読み解く鑑賞教育論を中心に研究してきました。教師教育論や北欧フィンランドのものづくり教育にも関心があります。

放送大学では、幸福を得る福祉装置としてのアートや、私たちを取り囲むメディアほか視覚世界のしかけについて、学生のみなさんと共に考えていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。



【社会と産業コース】 権 俣基 けん ぼんき

私の専門分野は国際経済学です。貿易の自由化や地域経済の国際化について研究してきました。

近年、グローバル化の進展により、為替や国際情勢、グローバルなビジネス環境の変化が私達の生活にも大きな影響を及ぼすようになりました。そして、経済的豊かさや幸せを得るためには、より慎重な選択が必要となっています。

身近な経済問題や、私達の選択と効率化がもたらす利益や幸せについて皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。



【社会と産業コース】 西谷 元 にしやに はじめ

本年4月から放送大学の客員教授に就任しました。広島大学には学部時代からお世話になっていますが、その後ニュージーランド、オランダ、米国の大学院に8年近く留学していました。

この原稿書いている今現在、ロシアによるウクライナ侵略が報道されています。ここには、国家承認、併合、戦争を含む武力行使の禁止、国際人道法などが含まれます。

国際社会におけるルールの理解が進むようお手伝いできればと思っています。

重要!

2022 年度第 1 学期 単位認定試験の実施方法が変わりました!

今学期の単位認定試験は、**Web 受験方式（一部科目については郵送受験方式）**にて実施します。実施方法や試験日程が以下のとおり変更していますので、必ず確認をしてください。

1. 実施方法

実施方法は「Web 受験方式」を基本とし、一部の科目※については「郵送受験方式」により実施します。

Web 受験方法

- ▼ 自宅等から、インターネットを通じて Web 単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出（送信）を行います。（試験期間内であればいつでも受験可能）
- ▼ 1 科目 50 分の制限時間があります。（一時停止不可、1 回のみ受験可能）
- ▼ 科目ごとに「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。
 - ・択一式問題：選択肢をクリックして解答します。
 - ・記述式問題：解答記入欄に文字入力して解答します。



郵送受験方法

※「正多面体と素数（'21）」（記述式）、「日本美術史の近代とその外部（'18）」（記述式）、「量子化学（'19）」（併用式）のみ

- ▼ 7 月上旬ごろ大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。
- ▼ 試験時間の制限は行いません。



2. 試験日程

Web 受験方式（試験期間）：2022 年 7 月 15 日（金）9:00～7 月 26 日（火）17:00
郵送受験方式（提出期間）：2022 年 7 月 15 日（金）～7 月 26 日（火）《必着》

3. Web 単位認定試験体験版について

現在、システム WAKABA では、Web 単位認定試験システムの体験版が利用可能です。

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定のパソコン等から、単位認定試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。

4. インターネット環境がないまたはパソコン操作が困難な方へ【要申請】

「Web 受験方式」の科目を登録している方で、ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等のご事情があり、Web 受験が困難な方は、下記の方法により申請を行うことで、単位認定試験を学習センター・サテライトスペースで受験することができます。ただし、以下のことにご注意ください。

- ・「Web 受験方式」の科目を学習センター等で受験する場合、「授業科目案内」及びシステム WAKABA に記載の試験日・時限に受験する必要があります。
- ・学習センター等で受験する場合でも、原則として「試験問題の閲覧」及び「択一式の解答」は、学習センター等のパソコンを用いてご自身で行っていただきます。（記述式の解答のみ解答用紙で行います。）
- ・「郵送受験方式」の科目については、パソコンは使用しないため、学習センターでの単位認定試験は実施しません。

学習センター受験 申請方法

上記注意事項を踏まえ、学習センター・サテライトスペースでの単位認定試験受験を希望する方は、下記申請様式にご記入のうえ、申請期間内に下記宛先に郵送により申請してください。

- ▼申請様式 学習センター受験申請書
(印刷教材等に同封されています。印刷教材の発送がない方の場合「学生生活の栞」等に同封されています。)
- ▼申請期間 **2022年4月1日(金)～2022年5月23日(月)《必着》**
- ▼申請宛先 〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11
放送大学 学務部学生課 単位認定試験係 行
(申請宛先は学習センターではありませんので、ご注意ください)

○Web 単位認定試験の操作体験会について○

上述のとおり、単位認定試験期間までに必ず体験版の操作を行っていただくこととしておりますが、自宅での操作体験が困難な方には、「**学習センター受験申請書**」を提出いただいた方を対象に2022年6月中旬～7月上旬にかけ、広島学習センターで操作体験会を実施します。

Web 単位認定試験の操作体験会について、実施日時等詳細は、「学習センター受験申請書」を提出いただいた方に随時ご案内を送付いたしますので、ご確認ください。(体験会の参加は必須ではありません。)

※福山サテライトスペースにつきましては、2022年6月中旬～7月上旬にかけ、随時個別で操作説明を行います。

希望される方は、福山サテライトスペース(☎084-991-2011)まで事前予約をお願いいたします。

●○各種申請・変更手続きについて○●

各種申請・変更手続きについては下表のとおりです。学生生活の葉もあわせてご確認ください。

各種申請手続き	概要・申請方法・申請先
学生旅客運賃割引証 (JR 普通乗車券、回数券) *学部：学生生活の葉 P125～ *大学院：学生生活の葉 P115～	<ul style="list-style-type: none"> ・全科履修生・修士全科生・博士全科生対象。 ・自宅から所属学習センターへの通学や、面接授業で他学習センターに行く場合に利用可能。研究調査での旅行は指導教員の指示が分かる書類が必要。個人的用務での利用は不可。 ・普通乗車券の購入期間は面接授業・試験等の初日 10 日前～終了日5日後、回数券の購入期間は発行日より 1 か月。 ・申請先 ➡ 所属学習センター
学生教育研究災害傷害保険 *学部：学生生活の葉 P127～ *大学院：学生生活の葉 P116～	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての学生種において加入することができる。 ・教育研究活動中に被る事故に対する補償を目的とする。 ・加入の翌日午前 0 時から保険適用が開始し、加入日に関わらず 4 月入学生は 3 月 31 日、10 月入学生は 9 月 30 日が保険終期となる。 ・基本保険料は 100 円(学籍が継続する限り 6 年間有効)。 ・申請先 ➡ 学習センター
各種証明書の発行 *学部：学生生活の葉 P100～ *大学院：学生生活の葉 P92～	<ul style="list-style-type: none"> ・発行手数料は 1 通につき 200 円。 ・資格関係の証明書は発行までに 1 週間程度かかる。 ・窓口と郵送にて申請可能で下記書類等が必要。 窓口：諸証明書交付願、学生証、手数料。※窓口での証明書発行は 17：00 まで 郵送：諸証明書交付願、手数料分の郵便定額小為替証書(切手は不可、<u>現金の場合は現金書留で送付する</u>)、宛先を明記し切手を貼付した返信用封筒(長形 3 号)をすべて同封し学習センターへ郵送。 ・申請先 ➡ 学習センター(資格関係の証明書は所属学習センター)

各種変更手続き	提出先 (様式で提出する場合)	受付期間
住所等変更 *学部：学生生活の葉P87 *大学院：学生生活の葉P81,85	教養学部 ➡ 所属学習センター 修士・博士全科生 ➡ 本部教務課大学院研究指導係 修士選科・修士科目生 ➡ 本部学生課入学・履修係	随時受付 (在籍期間終了後は変更不可)
氏名等変更 *学部：学生生活の葉P87 *大学院：学生生活の葉P81,84	教養学部 ➡ 本部学生課入学・履修係 修士・博士全科生 ➡ 本部教務課大学院研究指導係 修士選科・修士科目生 ➡ 本部学生課入学・履修係	随時受付 (在籍期間終了後は変更不可)
所属コース・専攻・カリキュラム変更 *学部：学生生活の葉P85	教養学部 ➡ 本部学生課入学・履修係	2022 年度 2 学期からの変更受付 4 月 20 日(水) 9：00～ 6 月 7 日(火)24：00
所属学習センター変更 *学部：学生生活の葉P86 *大学院：学生生活の葉P80,84	教養学部 ➡ 本部学生課入学・履修係 修士・博士全科生 ➡ 本部教務課大学院研究指導係 修士選科・修士科目生 ➡ 本部学生課入学・履修係	2022 年度 2 学期からの変更受付 4 月 20 日(水) 9：00～ 8 月 10 日(水)24：00

※各種変更手続きの様式(紙)は「学生生活の葉」の巻末、またはシステム WAKABA の「キャンパスライフ→各種届出・申請様式」からダウンロードしてください。なお、上記変更手続きはシステム WAKABA の「教務情報→変更・異動手続」より WEB での申請も可能となっております。詳しくは「学生生活の葉」の該当ページをご確認ください。

●○通信指導について○●

通信指導とは、放送授業または一部のオンライン授業について、各学期の途中に1回一定の範囲から出題された課題について、その答案を提出し担当教員の添削指導を受けることです。下表の提出期間内に郵送もしくはWeb通信指導にて提出してください。未提出の場合は単位認定試験の受験資格が得られませんので、必ず締切日までに提出しましょう。

未提出や不合格の場合は、当該科目を登録した次学期に在学(休学は除く)している場合に限り、再度通信指導を受けることができます。

郵送	5月16日(月)～ 5月31日(火)放送大学本部(千葉市美浜区若葉 2-11)必着
Web通信指導 (インターネット)	5月9日(月)10:00～ 5月31日(火)17:00

- * 通信指導問題は、印刷教材と一緒に送付します(一部科目は別に送付する場合があります)が、5月6日(金)までに届かない場合は、大学本部(☎043-276-5111)に連絡してください。
- * 同一科目答案を郵送とWeb通信指導両方で提出した場合は、Web通信指導の方を評価対象とします。
- * 添削結果は、択一式科目の場合は7月11日(月)、記述式科目の場合は7月14日(木)までに送付されます。もし届かない場合は、大学本部(☎043-276-5111)に連絡してください。
- * 通信指導の内容に関する質問は、提出期間締切後までお受けできません。提出期間後に疑義等が生じた場合は、システムWAKABAの「授業サポート→質問箱」または「質問票」を用いて質問してください。

☞ 学生生活の栞(教養学部 P64~/大学院 P63~/)参照

●○学生証の交付について○●

2022年度4月入学生の方及び全科履修生で学生証の有効期限が切れた方は、広島学習センター・福山サテライトスペースの事務室窓口で、学生証をお渡ししています。顔写真が未登録の方は、システムWAKABAの「教務情報→学生カルテ」から写真登録するか、「写真票」を本部学生課まで提出してください。

受け取り方法

窓口	入学許可書または有効期限の切れた学生証をお持ちください。
郵送	下記の書類を同封して、広島学習センターまたは福山サテライトスペースまでお送りください。 <ul style="list-style-type: none"> ・郵送による学生証交付願(下記の用紙を切り取り、必要事項を記入してください) ・新規・継続入学生は「入学許可書」及び「運転免許証等顔写真の入った証明書(継続入学生は旧学生証の同封でも可)」のコピー ・在學生は、有効期限切れの学生証 ・返信用封筒(宛名を記入し84円切手を貼付したもの)

----- キリトリ -----

郵送による学生証交付願

年 月 日

氏名 _____

電話番号 _____

学生番号 _____

学生の種類等 (○で囲んでください)

【学部】全科履修生・選科履修生・科目履修生・特別聴講学生 【大学院】修士全科生・修士選科生・修士科目生

◆ 来所が困難な理由 ◆

遠方のため・仕事等の都合・その他(具体的に: _____)

●○学生専用 Web システム（システム WAKABA）を活用しましょう○●

◆システム WAKABA の入り方

放送大学ウェブサイト(<https://www.ouj.ac.jp/>) → 「在学生」 → 「システム WAKABA(教務情報システム)」
→ 放送大学認証システム画面から ID とパスワードを入力しログイン

* ログイン ID と初期パスワードは入学許可書に記載されています。ログイン ID と初期パスワードが不明な場合は、放送大学本部(☎043-276-5111)へお問い合わせください。初期パスワードは必ず変更してください。

◆システム WAKABA の機能



The screenshot shows the WAKABA system interface with several callout boxes highlighting key features:

- パスワード変更** (Password Change)
- キャンパスメール** (Campus Mail)
- 学内リンク** (Intra-link)
 - Web 通信指導
 - オンライン授業
 - 放送授業のインターネット配信
 - 単位認定試験問題・解答の閲覧
 - 面接授業日程・概要の確認
 - 新規開設科目の印刷教材試し読み
 - 放送大学自己学習サイト
- キャンパスライフ** (Campus Life)
 - 学内連絡 (大学・学習センターからの連絡の確認)
 - 各種届出・申請 (様式をダウンロード)
 - 学内 FAQ (学内のよくある質問と回答を掲載)
 - セミナーハウス予約
- 授業サポート** (Lecture Support)
 - 授業連絡 (履修する放送授業に関するお知らせ)
 - 資料室 (授業・教材に関する各種資料をダウンロード)
 - 質問箱 (履修中の科目について教員へ質問を登録・回答を確認)
- 教務情報** (Academic Information)
 - 学生カルテ (学籍情報・履修情報・単位修得状況情報等を確認)
 - 変更・異動手続 (各種情報の変更等を申請)
 - 履修成績照会 (履修した科目の成績を確認)
 - 科目登録申請 (次学期の科目登録申請や登録申請済みの科目の内容の確認)

☞ 学生生活の栞(教養学部 P112~/大学院 P103~)

●○学内無線 LAN 接続サービスについて○●

学習センター・サテライトスペース内で個人のパソコンやスマートフォン、タブレットを無線 LAN 接続することが可能です。無線 LAN 利用にあたっては下表の3点を事務室へ持参しアカウントを申請してください。アカウントの交付に2日程度時間を要します。アカウントの有効期限は在学期間です。再入学した場合は再度申請する必要があります。

無線 LAN 使用にあたっては、申請書裏面に書かれている利用条件を遵守してください。

①	無線 LAN 利用申請書(学習センター事務室窓口にて用紙を申請)
②	学生証
③	サイバーセキュリティ研修修了証 (システム WAKABA の放送大学自己学習サイト内「情報セキュリティ研修(学生用)」)

●○面接授業の追加登録について（教養学部生対象）○●

面接授業とは、学習センター等で他の学生と一緒に直接講師から指導を受ける授業のことです。8回(1時間30分×7回+45分×1回)で1科目(1単位)が構成されています。

全科履修生は卒業要件として面接授業又はオンライン授業の単位を20単位以上修得する必要があります。選科履修生・科目履修生は必修ではありませんが、自分の学習したい面接授業を受講できます。

面接授業は、科目登録決定後に空席の生じた科目について、追加登録の申し込みを受け付けます。

※追加登録の注意事項※

コロナウイルス感染拡大の影響を受け、閉講、定員削減、Zoom等のシステムによるWeb授業への変更など状況次第では代替措置へ切り替えを行う可能性があります。

加えて広島・福山では広島県内に住居地のある学生以外の受講はお控えいただいております。（一部近距離圏内の学生の受講は認める場合がありますので、広島学習センターに確認してください。）他の学習センターにおいても越境受講を認めていないセンターがありますので各学習センターへ確認してください。

追加登録について

①空席のある面接授業科目の確認

空席発表日：4月16日(土)12:00

学習センター・サテライトスペース掲示、及び放送大学のウェブサイトでお知らせします。

4月21日(木)15:00よりシステム WAKABA からリアルタイムで空席状況が確認できます。

②追加登録申請

- 受付期間：4月21日(木)～科目ごとに定められた追加登録受付期限日
- 受付最終日：7月3日(日)（広島学習センター・福山サテライトスペースの受付最終日です）
 - *追加登録期間前に開講する科目は追加登録できません。
 - *受付期限は原則開講日の1週間前です。一部例外もあります。
 - *定員に達し次第、その科目の追加登録受付を締め切ります。

追加登録申請受付は、面接授業を開設する学習センター・サテライトスペースで行います。

広島学習センター及び福山サテライトスペースでは、受付初日は10:00までに来所された方の追加登録申請科目を確認し、空席を上回る申請があった科目は、抽選により追加登録をする方を決定します。

それ以降は、先着順に受け付けをします。郵送での申請も可能です。

追加登録申請方法

追加登録に必要なもの

- 面接授業科目追加登録申請書
- 学生証
(郵送の場合はコピーを申請書に貼付)
- 授業料
(1科目：5,500円)
- 郵送の場合は返信用封筒
(宛先明記・84円切手貼付)

窓口

- 左記「追加登録に必要なもの」を提出
- その場で科目登録決定通知を受け取り登録完了

郵送

- 左記「追加登録に必要なもの」を現金書留で学習センターに郵送
- 科目登録決定通知を学習センターから返送する

- *希望者多数の科目は、直接来所の方を優先します。
- *福山サテライトスペース開設科目を郵送申請される場合は、広島学習センターへ郵送してください。
- *郵送の場合、登録できなかった科目の授業料は、返金にかかる費用を差し引いた金額を返金いたします。

卒業研究ガイダンスを開催します

2023年度履修予定者向けの卒業研究ガイダンスを下記のとおり開催します。ガイダンスでは本部教員・職員による履修指導及び申請方法の説明を行います。履修を検討されている方は是非ご参加ください。

- 日 時：6月26日(日)14:00～15:30
- 場 所：広島学習センター大講義室(3階)
- 申込先：広島学習センター事務室

※履修の手引きは6月以降事務室にて配布予定です。

スケジュール (4月～7月)

4月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	
16日(土) 面接授業空席発表 21日(木)～ 面接授業追加登録開始						

5月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					
1日(日)～31日(火) 夏季集中科目履修生(司書教諭)募集期間 9日(月)10:00～31日(火)17:00 通信指導提出期間(Web) 16日(月)～31日(火)必着 通信指導提出期間(郵送)						

6月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			
10日(金)～ 2022年度第2学期学生募集開始 第1回募集：6月10日(金)～8月31日(水) 第2回募集：9月1日(木)～9月13日(火) 26日(日) 卒業研究ガイダンス						

7月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
15日(金)9:00～26日(火)17:00 単位認定試験 (Web受験) 15日(金)～26日(火)必着 単位認定試験 (郵送受験)						

開所日(月曜日、祝日、所長が必要と認めた日)

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、予定が変更する場合があります。

広島学習センター

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89
TEL▶082-247-4030 FAX▶082-247-4461

福山サテライトスペース

〒720-0812 福山市霞町1-10-1(まなびの館ローズコム3階)
TEL▶084-991-2011 FAX▶084-991-2012

MAIL / 学習センターウェブサイト

hiroshima-sc@ouj.ac.jp / <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/hiroshima/>